



令和6年度

福島県よろず支援拠点

地域支援機関連携フォーラム

アフターコロナ 2.0

「生き残りを賭けた中小企業・小規模事業者の経営支援」

令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、早2年が経過しようとしています。この間、中小企業・小規模事業者を取り巻く環境は激変しています。ゼロゼロ融資の返済、そして物価高騰や賃上げ、人手不足、後継者課題など数々の難題に中小企業・小規模事業者は直面しています。反面、人流はコロナ以前を回復、インバウンドに関してはコロナ以前を上回るなど、本業への追い風も吹き始めています。

当フォーラムでは令和6年度そして令和7年度に向け、私たち支援機関の中小企業・小規模事業者に対する向き合い方を各支援機関の皆様と考えていきます。

開催日時

2025年 **1月31日** 金
14:00~17:00 (13:30 開場)

会場 ONLINE

郡山商工会議所会館
6F (大ホール)

ハイブリッド開催
※Microsoft Teamsによるオンライン配信も同時に行います。



共催

福島県事業承継・引継ぎ支援センター
福島県中小企業活性化協議会

お申し込み方法

https://fukushima-yorozu.go.jp/conference_reservation/

QRコードまたは上記URLからアクセスしていただき、申込フォームに必要事項をご入力の上、送信してください。オンライン視聴をご希望された方へ後日配信URLをメールにてお送りいたします。会場参加につきましては、定員になり次第締め切りとさせていただきますのでご了承ください。FAX or メールからのお申し込みの場合は裏面をご確認ください。



申込締切 1月17日 金 17:00

PART 1

> 基調講演

アフターコロナ 2.0 「生き残りを賭けた中小企業・小規模事業者の経営支援」 中小企業庁の議論を踏まえて…

立石 裕明氏 事業承継・事業再生コンサルタント / (株)アテナソリューション 代表取締役
元温泉旅館の経営者。阪神淡路大震災にて被災し事業承継、第2創業を実体験。その経験則を活かし事業承継、事業再生の調査研究に取り組み中小企業・小規模事業者及び、商工会、商工会議所、金融機関等で幅広く開催されている支援者への講演、研修、塾、コンサルティングを全国各地で実施。経済産業省、中小企業庁の政策ブレーンとして補助金、中小企業・小規模企業白書等々、数多くの案件に携わる。小規模事業者持続化補助金、経営計画作成アプリ「経営計画つくるくん」を発案。



PART 2

> パネルディスカッション

アフターコロナ 2.0 “中小企業・小規模事業者を取り巻く環境変化。求められる支援機関の役割”

- コーディネータ (進行役) : 福島県よろず支援拠点 チーフコーディネーター 木村 俊朗
- パネリスト : 福島県信用保証協会 企業支援部 経営支援課 課長 角田 崇氏
- : 会津信用金庫 常勤理事 本店営業部長 伊藤 啓一氏
- : 日本政策金融公庫 郡山支店 国民生活事業 融資第二課長 三浦 博之氏
- : 郡山商工会議所 中小企業相談所 所長 鈴木 英夫氏
- : 西郷村商工会 経営指導員 (中小企業診断士) 青柳 孝氏



東北経済産業局

中小企業・小規模事業者・創業希望者のためのワンストップ経営相談窓口

福島県よろず支援拠点

公益財団法人 福島県産業振興センター

■お問い合わせ先

☎ 024-954-4161

✉ yorozu@f-open.or.jp

郡山サテライト : 郡山市清水台 1-3-8 郡山商工会議所会館 403

TEL : 024-954-4161 / FAX : 024-954-4164

福島サテライト : 福島市三河南町 1-20 コラッセふくしま 2 階

TEL : 024-525-4064 / FAX : 024-525-4065



<https://fukushima-yorozu.go.jp/>

福島 よろず



